

Microsoft 教育機関向け統合ライセンス (EES) プログラムの契約締結

2013年3月にマイクロソフト社と教育機関向け統合ライセンス (EES) プログラムの契約を締結した。

これにより、PC 教室等の学内教育・研究用 PC のライセンスをカバーすることができ、さらに学生・教職員は常に最新の Microsoft Office (Windows 版・Mac 版) および Windows OS を一人1ライセンスに限り、個人が所有するコンピュータにダウンロードして利用することができるようになった。

1. 概要

EES プログラム : EES (Microsoft Enrollment for Education Solutions) は、初等中等高等教育機関におけるソフトウェア導入を、より少ないコストで、より効率的に管理するためのライセンスプログラム。ユーザー数で必要ライセンス数をカウントし、契約期間におけるソフトウェアの利用料を支払うサブスクリプション形式のライセンスであり、教職員 1,000 人以上から購入できる中大規模教育機関向けのライセンスプログラム。学生オプションを追加することで、学生個人所有の PC でも最新ソフトウェアが利用可能となる。

2. 対象

全学生 (学部生・大学院生・科目等履修生・特別外国人留学生)
全勤務員 (小中高・非常勤講師含む)

3. 利用可能ソフトウェア一覧

- Microsoft Windows8, Microsoft Windows7
- Microsoft office2013, Microsoft office2010, Microsoft office2011forMac
- Microsoft Forefront Endpoint Protection (個人 PC 以外に提供)

4. 利用方法

- メディアセンター管理 PC
 - メディアセンターが PC にインストールして提供
- 学部・研究科・教員・事務部門等メディアセンター管理外 PC
 - メディアセンターからインストールメディアとライセンス情報を提供
- 個人所有 PC
 - ダウンロードサイトから提供
 - ※立教学院 Web ストア (<http://rikkyo.ac.onthehub.com/>)

5. 2012 年度利用状況

▶ 学院所有 PC 上での利用実績

メディアセンター管理 PC 分： 3743 台

学部・研究科・教員・事務部門等メディアセンター管理外 PC
分：1426 台

- ▶ 実績ダウンロード数： 学生 3701 件 2614 名
教職員 350 件 199 名

※卒業生向けに 2012 年 3 月よりダウンロードサイト開設

※詳細は[[2012 年度 EES 利用 \(ダウンロード\) 状況](#)]を参照